

コーディネーターだより

第10号（令和4年7月）

姫戸在宅介護支援センター

0969-58-3633

生活支援コーディネーター 橋本

令和4年度 第2回「みつば会」延期



地域のため、そして将来の自分たちのために考えよう！

開催直前になって、「みつば会」延期といたしました。
天草圏域等コロナ感染が急激に拡大し、身近に迫ってきている状況から今回は見送り、状況を見極めて新たに日程調整を行う予定です。ご理解の上、ご協力ください。

助け合い・支え合って暮らすには？

ごみ問題

神地区に続き、2例目補助金活用！

西川内「居場所」作り



気軽に行ける休憩所ができる。
公民館の横なので何かと便利。トイレがある。
「西川内のいこいの場」耐熱の屋根で西日もしっかり遮断。
高齢者や子供達が安心して過ごせる。



公民館の横に休憩所。
誰もが利用しやすい
みんなの居場所。

地域の活動が動き出しています

6/16(木)

姫浦地区座談会後の
活動紹介！

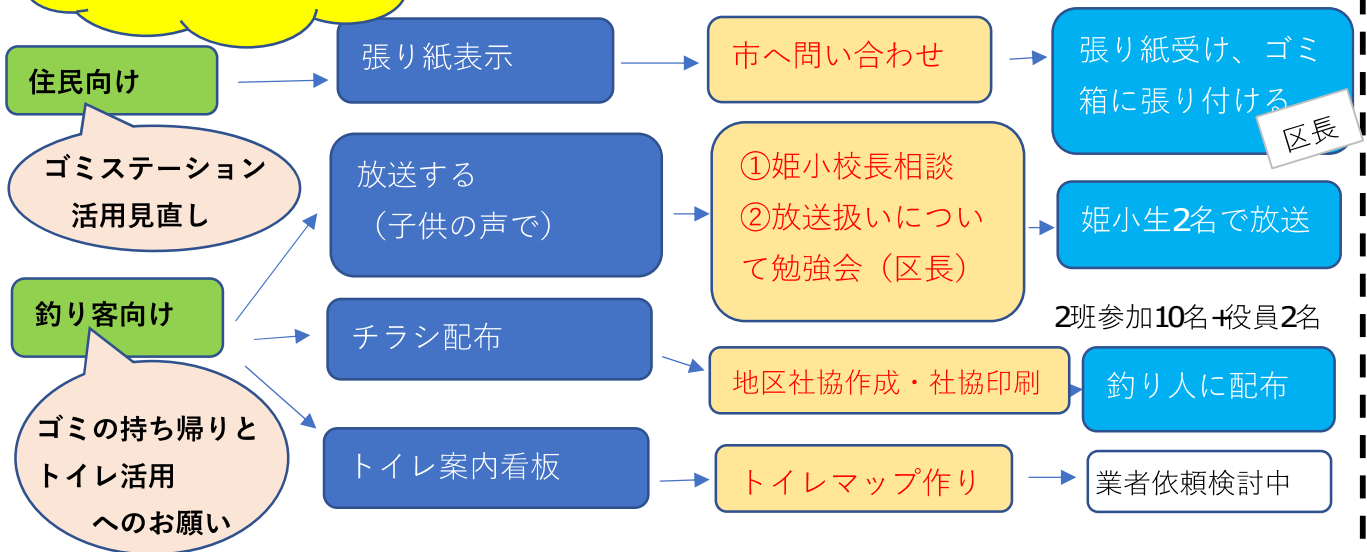
2班テーマ：地区を利用する方（釣り客やごみ出し）
のマナーについての困り事

- ① ゴミ出し日に燃えないゴミや粗大ごみがある。ごみ出し時間を守らない人がいる。
- ② 自販機の空き缶入れに弁当等のゴミ、釣り場には釣り糸やたばこの吸い殻が捨てられている。
- ③ トイレがない

① 思いの熱い
うちにつなげる

② 期限を決める

③ 実施日：海の日7/18



🌀 解決に向けて地域でできる事から取り組む。

🌀 今後3か月間程度を目途に成果を見守る・その状況に応じ、次の課題とする。

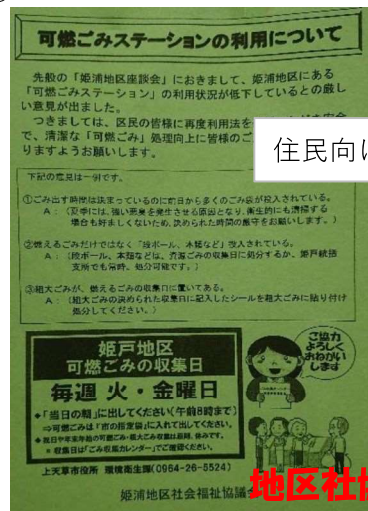
🌀 活動は地域の団体（婦人会・自治公民館・自主防災・地区社協・小ネット）等と連携し進める。

～姫浦地区社会福祉協議会：地域座談会後の活動より～

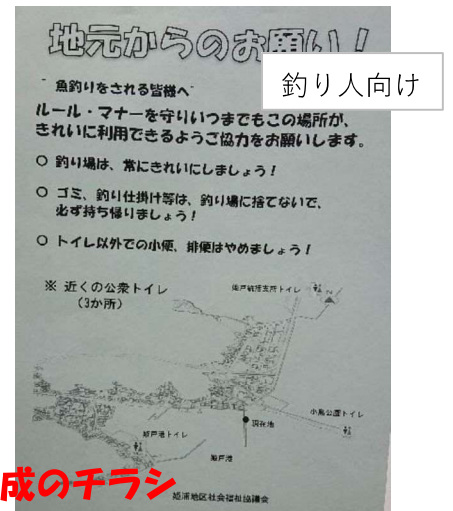
① ゴミステーションに貼付け



②



③



地区社協作成のチラシ

お知らせ

七夕祭り 住民みんなで準備

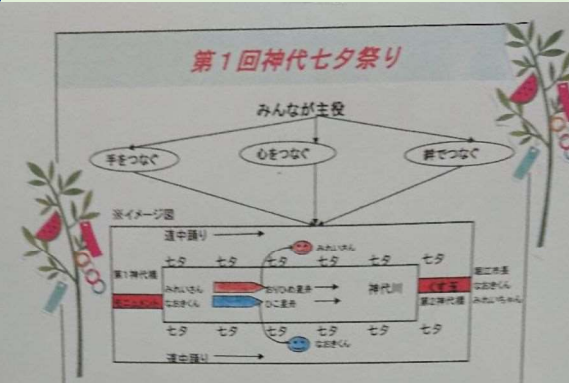
第2弾!

～ 神代地区 ～



七夕飾り:公民館に集まり作る。自宅で作る。折り紙など必要な備品を提供して下さる人。できる事をつないでいく。

～神代公民館報より抜粋～



乞うご期待！ 目指すは七夕の里☆

しっかりとした計画に基づいて、来る8/7(日)に第1回神代七夕祭りが行われる予定でした。

昨年は「老人作品展」今年「七夕祭り」楽しむ機会を考え、住民みんなで取り組まれておられます。朝ドラではないですが、「ちむどんどん」しています。

→ コロナ拡大！10月に延期

本郷地区防災活動

7月3日(日曜日) 9:00～

上縫通



備えあれば患いなし

いつ起こるか分からない災害。姫戸町は高齢社会の最先端をいっています。身近に起こる火災への対応については、「初期消火」の大切さが重要です。そこで、本郷の自主防災では消火訓練・合わせて災害時の避難・非常食の試食等の実施が行われました。

(25世帯中30名の参加)



上縫通の皆さんへ

令和4年7月3日

上縫通地区自主防災委員会 会長 橋本秀雄

上縫通消火訓練のお知らせ

各地でひんぱんに火災が発生しています。初期消火がとても大切です。見かけた人はすぐに協力ができるよう心掛けを身につけておきたいものです。

そのためには、日頃からの訓練が必要です。上縫通には3ヶ所に消火栓が設置されています。今回の消火訓練は、いちばん身近にある消火栓の使い方をみんなに覚えていただく訓練です。家族おそろいでご参加ください。

日時 7月3日(日) 午前9時
(雨天の場合は公民館で実施します。)

場所 本郷公民館集合

● 屋外缶、梯子、タオルの準備、マスクも着用ください。

(内容) ● 消防団による消火栓からホースの伸ばし方、水の出し方を教えていただきます。
● 消防署による消火器の取り扱い方、火災や防災などのお話を聞いていただきます。
● 災害時に食べられる非常食を試食します。

全戸に配布されたチラシより

姫戸地区地域おこし協力隊：山本亮二氏

紹介！

令和4年3月、姫戸町塩屋地区に移住。空き家住宅活用を中心に活動開始。
物々交換広場・粗大ごみの処分のお手伝い等、身近な処分での対応を担って下さっています。**お気軽**にご相談し、ご利用下さい。

物々交換広場



「ご自由にお活用ください。」と開放してあります。

個人負担

・粗大ごみや可燃ごみの
ゴミ処理分



7月に軽トラックが入り、
本格的に介入開始！



作業中：写真提供：地域おこし協力隊 瀧上氏

～ 地域おこし協力隊山本氏活動紹介 ～

ご自宅の未来みんなで考えましょう・地域おこし協力隊山本亮二

連絡先 070-4130-1461(姫戸町姫浦2506-1)

初めまして。3月より上天草市姫戸町に越してきました。山本 亮二と申します。姫戸町に住むことができたのは本当に偶然の賜物です。すごく感謝しております。本年の4月末に結婚致しましたので奥さんと犬と猫のいる生活になります。

今までの経験を活かし、姫戸町では空き家住宅の活用を柱にして、色々な事にチャレンジして参ります。私は建築に9年(電気工事士・木造の構造メーカー)その為、有料にはなりますが電気等のお困りごとにも連絡頂ければ対応できます。

①物々交換広場（わらしべ長者）

自宅に使わないが、まだまだ使える物を私の塩屋の自宅兼店舗で引き受けます。逆に欲しいものがそこにあれば持って帰ってください。
ルールはシンプルで欲しいものがあれば1点何かご自宅の不要な物を置いて行く。物を減らしたい方や欲しいものがない方は無理にお持ち帰りにならないで大丈夫です。基本的に無人店舗ですのでお気軽にお立ち寄りください。

②空き家住宅や終活の為に粗大ごみの処分のお手伝い

家に不要な粗大ごみがありましたら、ご連絡頂ければ幸いです。
A・使えそうな物は後継者を探します。ジモティというインターネットサイトを使います。
B・使えそうでない物は小さく壊せるものであれば、こちらで壊しますのでご自身で袋に詰めてゴミなどに出してください。
C・一緒にゴミをまとめて処分します。こちらは軽トラックにゴミをのせて松島のゴミ処理場に搬入します。(ごみ処理にかかる費用はご自身負担になります。又、できる限り一緒にゴミ処理場に行き処分立ち合いをしても可)※こちらは軽トラックが届き次第スタート致します。予定は7月です。

③空き家住宅の活用の推進

皆さんは、自分が住まなくなった時の住宅の事はどこまでご子息などと話をしていますか。空き家は放置すると3-5年で構造的にも弱くなってきて、そのままでは炎煙になってしまいます。空き家を解体する場合、木造平屋でも100万円～鉄筋コンクリートになれば400万円近くの解体費用がかかります。これはご家族にも地域にも大きな負債になります。姫戸だけでもこの10年で100件以上の空き家が増える予想されており、空き家が増えれば増えるほど、必然的に地域の人が出て行ってしまう傾向があります。空き家を賃貸として活用すれば、お互いに良いことがたくさんあります。空き家を活用しましょう。

荷台満載：写真提供：地域おこし協力隊山本氏

